



f 01611-1 HKD

8F

2016.11.9 (wed) - 11.19 (sat)

Gallery 1/f

sugimoto mitsuru exhibition

# 杉本 充 作品展

一風景のように一

石灰及び礬砂カゼインによるデトランプ

POST CARD



2016.11.9(水)～11.19(土)

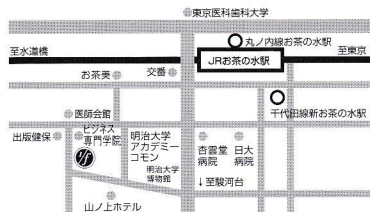
11月14日(月)は休廊

初日は1:00pmより

11:00am～6:30pm(日曜、最終日 5:00pm迄)

## ギャラリーf分の1

〒101-0062 東京都千代田区  
神田駿河台1-5-6 コーポレート  
Tel/fax 03(3293)8756  
www.galleryf-1.net



◎JRお茶の水駅 お茶の水橋口から徒歩5分  
画廊入口の階段を降りる。

### 〈今回の展示について〉

「風景のように」というタイトルは、前回の個展(名古屋)に引き続くものです。私に向けてられた「風景として見るべきなのか」という問いは、表現の曖昧さに対する幾らかの疑念を含んでいるようです。これにどう応えるべきかを考えています。

礬砂カゼインをベースとする絵具によるという点については、一昨年の展示以来、大きく変わることはありません。塗り重ねることよりも、塗っては削る、又は拭き去るという、いわば引き算で成立するマチエルです。カゼイン膠を作るために礬砂や石灰を使い、溶液にアルキド樹脂を混入していること、描画法もハッチングではないこと等々。あえてこの技法を表示するならば、膠テンペラの意味で使われることの多い「デトランプ」とすべきだと考えました。

ことさら技法の特異性を強調するものではありません。ただ、マチエルにはこだわってやってきました。ご高覧いただければ幸いです。

杉本 充